

VII 文 化

1 平成 27 年度の施策の重点

市民文化の振興施策としては、文化団体の支援のほか、市美術展や市民芸術祭等の開催及び「文芸三島」の発刊を通じ、市民の自主的な文化活動への参加機会の拡充と啓発を図る。

市の文化振興施策を総合的かつ計画的に推進し、心豊かな市民生活及び市民等が将来にわたり誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与することを目的として、平成 26 年 6 月には県内市町では初となる三島市文化振興基本条例を施行した。条例の制定後は基本計画の策定に取組み、平成 27 年度末までの公表を目指す。

市民文化会館については、平成 3 年 4 月の開館以来 24 年が経過し施設の老朽化が著しいため、平成 26 年 2 月から 5 月にかけて、安全性を重視した電気設備、機械設備、建築の工事を実施した。なお、音響・照明設備の改修工事は平成 28 年度、29 年度で実施する予定である。

文化財保護・保存・活用においては、先人の築いた歴史的な文化遺産の後世への継承を図るため、国・県・市指定文化財についての保存状況の把握等に努めるなど、歴史を生かしたまちづくりの中核となるよう、環境の整備・充実に努める。静岡県指定文化財である向山古墳群は、「静岡県指定史跡向山古墳群公園」として平成 25 年 4 月 29 日に開園した。残る 16 号墳の「静岡県追加指定」を目指し、保護・保存するため維持管理業務を継続する。

平成 25 年 11 月にリニューアルオープンした郷土資料館の平成 27 年度事業は、『新規収蔵品展』『こどもとあそび』等の企画展を 4 回実施するほか、主に子どもをターゲットとした体験学習講座『郷土教室』を「郷土資料館ボランティアの会」と協働で年間 33 回開催する予定。

2 文化振興

文化の薫り高いまちづくりを進めるため、文化団体が自主的に企画実施する事業の支援を行い、また文化団体との共催事業並びに教育委員会主催事業を実施し、市民文化の高揚に努めた。

(1) 第 62 回三島市美術展

- 日本画、洋画、彫刻・工芸、写真、書道の展示。
- ・期 間 平成 26 年 6 月 17 日(火)～6 月 22 日(日)
- ・会 場 市民生涯学習センター（市民ギャラリー、多目的ホール、講義室、ホワイエ）
- ・主 催 三島市美術展実行委員会
三島市教育委員会
- ・内 容 市民の美術創作活動の発展と鑑賞の機会として実施し、253 点の応募があり、2,053 人が来場した。

(2) 第 46 回三島市民合唱祭

- ・期 日 平成 26 年 9 月 7 日(日)
- ・会 場 市民文化会館（大ホール）
- ・主 催 三島市合唱協議会
三島市教育委員会
- ・内 容 合唱サークル 41 団体 870 人が出演して日ごろの練習成果を発表し、1,250 人が鑑賞した。また、声楽家の岡部申之氏を招き、各出演団体に助言をいただいた。

(3) 三島の秋 '2014'

- ・期 間 平成 26 年 9 月～11 月
- ・主 催 三島市文化芸術協会
- ・内 容 9 月から 11 月を文化・芸術月間とし、この期間の文化団体、サークルなどの文化行事を集約したリーフレットを発行、市民に配布し参加を呼びかけた。

(4) 第 52 回三島市民芸術祭

- ・期 間 平成 26 年 10 月 8 日(水)～11 月 3 日(月・祝)
- ・会 場 市民文化会館（大ホール、小ホール）、市民生涯学習センター（市民ギャラリー、多目的ホール）
- ・主 催 三島市文化芸術協会
三島市教育委員会
- ・内 容 美術、いけばな、写真、書道、邦楽・吟詠詩舞、芸能・ダンス、日舞、洋楽の 8 部門に 41 団体が参加して日ごろの研鑽の成果を発表し、期間中 4,254 人が鑑賞した。

(5) 文芸三島第 37 号発行

- ・発行日 平成 26 年 12 月 10 日(水)

- ・発行 三島市教育委員会
(編集 文芸三島編集委員会)
- ・内容 小説、評論、随筆、詩、短歌、俳句、川柳、はめ字文の8部門に156作品の応募があり、700冊を発行した。

(6) 第33回三島市民演劇祭

- ・期 日 平成27年2月15日(日)
- ・会 場 市民文化会館(小ホール)
- ・主 催 三島市民演劇祭実行委員会
三島市教育委員会
- ・内 容 アマチュア演劇活動の支援と市民の演劇鑑賞の機会として実施。
6団体の上演を、453人の市民が鑑賞した。

(7) 佐野美術館特別展の共催

ア 「追憶の美人 日本人画家・鏑木清方」

- ・期間 平成26年4月5日(土)～5月11日(日)
- ・内容 明治から大正、昭和にかけて、官展を中心に活躍した日本画家・鏑木清方。幼い頃から親しんだ明治の風俗や芝居をテーマに、独特の美しさをもつ女性像を情感豊かに描いた。代表作を含む約80点を展示。
- ・入場者数 11,481人

イ 「写真展「昭和」

- ・期間 平成26年5月23日(金)～7月6日(日)
- ・内容 大正モダニズムの香りが残る時期から、戦争、戦後の混乱を経て高度経済成長へと、激動の時代「昭和」をたどる写真展。日本を代表する写真家11名の名作約170点を展示。
- ・入場者数 5,711人

ウ 「一枚の紙から生まれる奇跡 吉澤章 創作折り紙の世界」

- ・期間 平成26年7月12日(土)～9月28日(日)
- ・内容 生涯をかけて独自の創作折り紙を作り続けた吉澤章。森羅万象をテーマに一枚の紙から生み出される造形はORIGAMIとして海外にも広まった。代表作約200点を展示。
- ・入場者数 13,517人

エ 「超絶技巧! 明治工芸の粋」

- ・期間 平成26年10月4日(土)～12月23日(火・祝)
- ・内容 明治時代、博覧会などで海外に紹介された日本の工芸。その精緻で品格溢れる美は世界の人々を驚嘆させた。国内有数の明治工芸コレクション、清水三年坂美術館の所

蔵品から、七宝・金工・漆芸・牙彫などの名品百数十点を展示。

- ・入場者数 16,611人

オ 「ひとの縁は、ものの縁—初公開の矢部コレクション—」

- ・期間 平成27年1月9日(金)～2月15日(日)
- ・内容 沼津の実業家・故矢部利雄のコレクションを初公開した。人との出会いによって生まれ育まれた名コレクションより、名槍「蜻蛉切」や根来の湯桶など約70点を展示。
- ・入場者数 13,854人

カ 「花のお江戸の雛飾り 極小美の世界」

- ・期間 平成27年2月21日(土)～4月5日(日)
- ・内容 雅な表情の内裏雛、極小かつ精緻な雛道具。最高級の技に支えられた雛飾り一式が、佐野美術館に収蔵されることになったのを記念してお披露目展を開催した。当館所蔵の御殿飾り、古今雛などもあわせて展示。
- ・入場者数 5,975人

(8) 文化振興審議会

文化の振興を図るため、基本計画の策定、その他文化の振興に係る重要事項に関する事項について調査審議するため、審議会を開催した。

三島市文化振興審議会委員名簿

任期 H26.10.1～H28.9.30

職 名	氏 名	選出区分※
会 長	松本 茂章	1
副会長	齊藤 静雄	2
委 員	神山 眞理	1
委 員	中村 美帆	1
委 員	橋本 敬之	2
委 員	中村 麻美	3
委 員	飯倉 清太	4
委 員	岩本 圭司	4
委 員	岡野 晃子	4
委 員	鶴田 知志子	5
委 員	後藤 淳	6

※選出区分

- 1 学識経験者
- 2 文化団体を代表する者
- 3 学校教育関係者
- 4 事業者を代表する者
- 5 市内に居住する者
- 6 その他教育委員会が必要と認める者

(9) 教育委員会後援の承諾

文化団体等が主催する催物や行事の趣旨に賛同し、91件の申請を承諾した。

3 文化財保護

文化財は、祖先から引き継がれてきた大切な歴史的遺産である。開発の激しい現代にあって、行政の施策を通じて、保護と保存、活用を図り、継承していくことが必要である。そのため、埋蔵文化財の発掘調査や整理調査を実施して記録保存に努めるほか、指定文化財の保護と現状の把握、向山古墳群や史跡山中城跡の保存と活用、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道の維持管理、各種文化財候補物件の調査、啓発活動等の実施に努めている。

平成26年度は、昨年度に引き続き史跡山中城跡の再整備を行ったほか、日常の維持管理業務として山中城跡では樹木刈り込み等、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道では下草刈りを年2回実施した。箱根松並木では病害虫から松を守り育成するため、薬剤注入等によって保護するとともに、遊歩道の清掃等環境保全に努めた。埋蔵文化財では開発事業等に伴う事前の発掘調査により遺跡の記録保存を実施した。

(1) 文化財保護審議委員会

文化財の保存及び活用をはかるため審議会を開催し、各種文化財に関する審議を実施した。

三島市文化財保護審議委員会委員名簿

任期 H25.12.1～H27.11.30

職名	氏名	専門分野
委員長	鈴木勝彦	歴史
副委員長	迫田信行	歴史
委員	山内昭二	考古
委員	太田新之介	建築
委員	佐藤孝子	美術・工芸・民俗
委員	二村秀雄	植物・自然
委員	鳥居靖	歴史
委員	魚尾孝久	国文学
委員	河内えり子	絵画
委員	廣瀬進	分子生物学・遺伝学

(2) 箱根旧街道・推定平安鎌倉古道管理事業

ア 箱根松並木保護保存

江戸時代の東海道を偲ぶ大切な文化財として、箱根松並木を含む箱根旧街道の7区間が平成16年10月に国指定史跡となった。

現存している箱根松並木を保護保存するための様々な保護策として、11月から3月にかけては、松毛虫防除のためのコモ巻、2月には松に寄生する

マツノザイセンチュウ防除の薬剤注入を実施した。

また、枯死した松や虫害等のため倒木の危険のある松を伐採して、松並木全体の安全管理と健全な育成に努めている。

イ 箱根旧街道下刈り

箱根旧街道は江戸時代の大切な文化遺産であり、その保護保存を図るため山中、笹原、市山の各地区に委託して下刈り業務を実施した。

ウ 推定平安鎌倉古道管理

旧東海道が整備される以前の街道で、平安時代から室町時代まで使用された古道であり、その保護保存を図るため元山中地区に委託して下刈り業務を実施した。

(3) 史跡山中城跡維持管理事業

昭和9年1月、国指定史跡となった史跡山中城跡は、昭和56年、史跡公園として開園、以来、広く市民に親しまれている。平成26年度は史跡環境を維持するため、外部委託による雑木雑草の除去や芝生の維持管理業務、樹木刈り込み業務を行った。

(4) 史跡山中城跡再整備事業

日本における中世城郭跡整備の先駆けとして、昭和49年より全面的な復元整備が行われた史跡山中城跡は、障子堀など後北条流の築城術が実際に見学できる歴史学習の場で、全国の城郭跡整備のモデルとしても広く活用されている。しかし、整備後約40年が経過し、堀や土塁の崩落、張芝の枯損が著しく、遺跡の保存そのものが危うい状況となっているため、平成24年度から園内施設の再整備を行っている。

平成26年度は西櫓土塁及び平面表示、元西櫓土塁、二ノ丸西堀、二ノ丸西堀橋の再整備を行った。

(5) 向山古墳群維持管理事業

平成11年3月15日に静岡県指定文化財（史跡）に指定された向山古墳群は、三島市に残る貴重な古墳群の一つである。前方後円墳2基、円墳12基が現存しており、現在、このうち13基が県の史跡に指定されている。古墳時代前期から後期前半にかけて築造された古墳群としては、その基数、群の規模、墳丘の遺存状況からみて、県内屈指のものである。

平成23・24年度の向山古墳群公園整備事業により、18,233㎡の公園整備が終了し、平成25年4月29日に静岡県指定史跡向山古墳群公園として開園した。

また、未指定の向山16号墳の保護・保存を目的に、下草刈り業務を2回実施した。

(6) 埋蔵文化財発掘調査及び調査報告書の発行

三島市では、埋蔵文化財が存在する周知の遺跡として、487ヶ所を「三島市遺跡地図」に記載している。これらの遺跡は、我々の祖先の生活や文化を伝える大切な資料であるので、土木工事等の開発事業が行われる場合には、保護・保存を大前提に発掘調査等を実施し記録保存に努めている。発掘調査内容は、「三島市埋蔵文化財発掘調査報告XX」と「三島市埋蔵文化財発掘調査報告」補助事業版第1号にまとめて刊行した。

平成26年度におけるこれら埋蔵文化財発掘調査の概要は、別表「平成26年度 確認・発掘調査事業一覧表」のとおりである。

また、市内遺跡整理調査事業については、別表「平成26年度 遺物整理調査事業一覧表」のとおりである。

(7) 文化財愛護・啓発事業

文化財防火デー

貴重な文化財を火災から守るため、三嶋大社、佐野美術館及び楽寿園において消防署などの協力を得て放水や消火訓練等が行われ、文化財愛護の意識高揚が図られた。

(8) 指定無形民俗文化財への助成

静岡県指定無形民俗文化財「三島囃子」を伝承する三島囃子保存会に対し、同会が実施している各種団体への技術指導、継承活動に係る事業費の一部を助成した。

(9) 三島市指定文化財への補助

指定文化財である妙法華寺本堂及び龍澤寺隠寮内入江長八鍔絵細工の修復事業に対し、事業費の一部を補助した。

(9) 国・県・市指定文化財一覧表

平成27年4月1日 現在

区分	番号	種別	名称	員数	所有者	所在地	指定年月日	管理番号
国 指 定	1	国宝工芸	梅蒔絵手箱	1具	三嶋大社	大宮町	S27.11.22	1
	2	国宝工芸	薙刀 銘備前国長船住人長光造	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19	2
	3	重文絵画	絹本着色日蓮上人像	1幅	妙法華寺	玉沢	T8.8.8	14
	4	重文絵画	絹本着色十界勸請大曼荼羅図(絵曼荼羅)	1幅	妙法華寺	玉沢	T9.4.15	15
	5	重文彫刻	木造大日如来坐像	1軀	佐野美術館	中田町	M32.8.1	16
	6	重文工芸	太刀 銘宗忠	1口	三嶋大社	大宮町	M45.2.8	3
	7	重文工芸	脇指 銘表二 相模国住秋義 伊豆三島大明神 裏二 奉拝佐藤松千代貞成	1口	三嶋大社	大宮町	T9.4.15	4
	8	重文工芸	短刀 銘表二 三島大明神他人不与之 裏二 貞治三年藤原友行 ※1	1口	三嶋大社	大宮町	M44.4.17	5
	9	重文工芸	太刀 銘長元	1口	佐野美術館	中田町	S27.3.29	7
	10	重文工芸	短刀 銘国光	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19	9
	11	重文工芸	刀 無銘正宗	1口	佐野美術館	中田町	S36.2.17	10
	12	重文工芸	刀 朱銘義弘(名物松井郷) 本阿(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S29.3.20	11
	13	重文工芸	刀 金象嵌銘備前国兼光(名物大兼光) 本阿弥(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S34.6.27	12
	14	重文工芸	秋草文黒漆太刀 中身銘豊後国行平作	1口	佐野美術館	中田町	S28.11.14	13
	15	重文書跡	注法華経(開結共) 日蓮自注	10巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19	17
	16	重文書跡	撰時抄 日蓮筆	5巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19	18
	17	重文書跡	般若心経(源頼家筆) ※2	1巻	三嶋大社	大宮町	H6.6.28	24
	18	重文古文書	三嶋大社矢田部家文書 ※2	592通	三嶋大社 矢田部正巳	大宮町	H6.6.28	25
	19	重文建造物	三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿 ※3	1棟	三嶋大社	大宮町	H12.5.25	26
	20	史跡	山中城跡	1遺跡	三島市	山中新田	S9.1.22	20
	21	史跡	伊豆国分寺塔跡	1遺跡	伊豆国分寺	泉町	S31.5.15	21
	22	史跡	箱根旧街道 ※4	1遺跡	三島市	箱根町 三島市 南町	H16.10.18	27
	23	天然・名勝	楽寿園		三島市	一番町	S29.3.20	23
	24	天然記念物	三嶋大社のキンモクセイ	1本	三嶋大社	大宮町	S9.5.1	22

※ 国指定文化財の管理番号6「刀 無銘吉岡一文字(昭和35年6月9日指定)」管理番号8「太刀 銘真守(昭和28年11月14日指定)」は、平成25年、所有者が市内在住団体から市外在住団体と変更になったため管理番号から削除した。

※1 国指定重要文化財の管理番号5「短刀 銘表二 三島大明神他人不与之 裏二 貞治三年藤原友行」は昭和23年4月28日盗難、現在も所在不明。盗難届済。

※2 国指定重要文化財の管理番号24「般若心経(源頼家筆)」と管理番号25「三嶋大社矢田部家文書」は平成6年6月28日付けで、県指定文化財の管理番号4「紙本墨書般若心経 頼朝家筆(昭和34年4月14日指定)」と管理番号11「三嶋大社関係絵図(平成5年3月26日指定)」から指定変更となった。

※3 国指定重要文化財の管理番号26「三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿」は平成12年5月25日付けで、市指定文化財の管理番号5「三嶋大社本殿、幣殿、拝殿、舞殿、神門及びそれに属する彫刻(昭和41年2月7日指定)」から分離して指定変更となった。

※4 国指定文化財の管理番号19「錦田一里塚(大正11年3月8日指定)」は平成16年10月18日付けで、国指定文化財の管理番号27「箱根旧街道」に統合されたため管理番号から削除した。

区分	番号	種別	名称	員数	所有者 管理者	所在地	指定年月日	管理 番号
県 指 定	1	絵画	紙本著色白隠自画像	1幅	龍澤寺	沢地	S45.6.2	2
	2	絵画	楽寿館・楽寿の間絵画 ※5	210面	三島市	一番町	S55.11.28	3
	3	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1軀	西福寺	大宮町	H25.11.19	14
	4	工芸	刀 銘荘司筑前大掾大慶藤直胤(花押) 天保二年仲秋イツ(刻印)	1口	鈴木紀夫	一番町	S41.3.22	1
	5	工芸	刀 銘繁慶	1口	佐野美術館	中田町	S41.2.7	13
	6	工芸	三十六歌仙図刺繍額	12面	三嶋大社	大宮町	H27.3.13	15
	7	典籍	聚分韻略	1冊	日本大学	文教町	S52.3.18	5
	8	典籍	日本書記並びに具書	6巻 6軸	三嶋大社	大宮町	S55.11.28	6
	9	史跡	向山古墳群	1遺跡	三島市	谷北 田沢	H11.3.15	12
	10	天然記念物	駒形・諏訪神社の大カシ	1本	駒形・諏訪神社	山中新田	S46.3.19	7
	11	天然記念物	御嶽神社の親子モッコク	2本	御嶽神社	青木	S46.3.19	8
	12	無形民俗	三嶋大社のお田打		三嶋大社のお田打奉仕者	大宮町	S47.3.24	9
	13	無形民俗	三島囃子 ※6		三島囃子保存会	川原ヶ谷	H3.3.19	10
<p>※ 県指定文化財の管理番号4「紙本墨書般若心経 頼朝家筆(昭和34年4月14日指定)」と管理番号11「三嶋大社関係絵図(平成5年3月26日指定)」は、平成6年6月28日付けで国指定重要文化財の管理番号24・25となったため県指定の管理番号から削除した。</p> <p>※5 県指定文化財の管理番号3「楽寿館・楽寿の間絵画(昭和55年11月28日指定)」は、市指定文化財の管理番号13「楽寿館 楽寿の間絵画(昭和47年10月5日指定)」から指定変更となった。</p> <p>※6 県指定文化財の管理番号10「三島囃子(平成3年3月19日指定)」は、市指定文化財の管理番号9「三島囃子(昭和41年12月24日指定)」から指定変更となった。</p>								

区分	番号	種別	名称	員数	所有者 管理者	所在地	指定年月日	管理番号
市 指 定	1	絵画	小沼満英筆 三島宿風俗絵屏風	6曲 1双	三島信用金庫	芝本町	S41.2.7	4
	2	絵画	栗原忠二画「月島の月」	1点	郷土資料館	一番町	S55.10.8	16
	3	絵画	梅御殿装飾絵画	6点 10面	三島市	一番町	H3.3.4	28
	4	絵画	下田舜堂画「朝焼けの富士」	1点	三島市	北田町	H5.3.4	33
	5	絵画	下田舜堂画「小浜池」	1点	三島市	北田町	H5.3.4	34
	6	絵画	細井繁誠画「月と芋畑」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1	35
	7	絵画	杉本英一画「絵画教室」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1	36
	8	絵画	芹沢晋吾画「農夫」	1点	三島市	大宮町	H19.1.10	43
	9	絵画	大沼貞夫画「日輪ボロボドゥール幻想」	1点	三島市	大宮町	H22.3.10	46
	10	絵画	大沼貞夫画「魔性と仏性(ホ'ロブ'ドゥール考)A・B」	2点	三島市	一番町	H22.3.10	47
	11	彫刻	金剛力士像(阿形像、吽形像)	1対	妙法華寺	玉沢	S57.2.23	18
	12	彫刻	光安寺 鼻取り地藏	1軀	光安寺	日の出町	S62.3.19	25
	13	工芸	龍澤寺隠寮内入江長八鍔細工		龍澤寺	沢地	S41.2.7	3
	14	工芸	織部どうろう	1基	樋口家	南本町	S41.2.7	7
	15	工芸	三四呂人形	36点	野口冬樹他郷土資料館	一番町	S58.10.7	19
	16	典籍	河合家所蔵 三嶋暦及び同版木並びに関係文書		河合守敏家(郷土資料館)	大宮町一番	S41.2.7	2
	17	典籍	秋山家所蔵 秋山富南古文書 原本豆州志稿 他7	20冊・ 1枚	秋山郷土資料館	安久町一番	S43.10.1	10
	18	典籍	樋口家所蔵 三島宿本陣関係史料	68冊	樋口家(郷土資料館)	南本町一番	S45.2.14	11
	19	典籍	世古文書	11冊附 書簡	世古明夫郷土資料館	相模原町一番	H14.3.1	39
	20	典籍	落合家文書「天正十八年『豆州君澤郡中嶋郷御縄打水帳』外 地方文書」	436点	郷土資料館	一番町	H21.10.15	44
	21	典籍	接待茶屋関係文書	10点	郷土資料館	一番町	H23.3.9	48
	22	古文書	天正十八年 豊臣秀吉捷書	1点	郷土資料館	一番町	H25.3.6	50
	23	考古資料	市ヶ原廃寺塔心礎	1基	祐泉寺	大社町	S41.2.7	1
	24	考古資料	光安寺板碑	1基	光安寺	日の出町	H2.3.6	27
	25	考古資料	向山古墳出土遺物(鉄製品)	41点	三島市	大宮町	H3.3.4	29
	26	考古資料	吊手土器	1点	三島市	大宮町	H4.3.3	31
	27	考古資料	箱根田遺跡出土祭祀関係遺物	70点	三島市	大宮町	H15.5.8	40
	28	歴史資料	扁額「三島鬘」	3点	郷土資料館東小學校	一番町東	H9.3.5	37
	29	歴史資料	「豆州伊豆佐野村」絵図	1点	勝俣巖	佐野	H12.3.1	38
	30	歴史資料	花島家資料	136点	郷土資料館	一番町	H15.5.8	41
	31	歴史資料	接待茶屋関係調度品大茶釜外3点	4点	郷土資料館	一番町	H23.3.9	49
	32	建造物	三嶋大社 舞殿、神門及びそれに属する彫刻	2棟	三嶋大社	大宮町	S41.2.7	5
	33	建造物	玉澤妙法華寺庫裡	1棟	妙法華寺	玉沢	S41.2.7	6
	34	建造物	楽寿園内楽寿館	1棟	三島市	一番町	S49.11.20	14
	35	建造物	玉澤妙法華寺中鐘楼	1棟	妙法華寺	玉沢	S54.12.1	15
	36	建造物	円明寺表門(伝樋口本陣表門)	1棟	円明寺	芝本町	S63.1.21	26
	37	建造物	経王山 妙法華寺 大書院・本堂・祖師堂・奥書院 中門・忠霊殿	6棟	妙法華寺	玉沢	H15.5.8	42
	38	建造物	禅叢寺鐘楼門	1棟	禅叢寺	玉川	H22.3.10	45
	39	史跡	千枚原遺跡	1遺跡	三島市	千枚原	S46.5.4	12
	40	天然記念物	愛染院跡の溶岩塚		三島市	一番町	S41.2.7	8
	41	天然記念物	神明宮神社社叢	境内	神明宮神社	御園	S60.11.11	20
	42	天然記念物	中のカシワ ※7	1本	佐藤春雄	中	S60.11.11	22
	43	天然記念物	願成寺 クス	2本	願成寺	川原ヶ谷	S60.11.11	23
	44	天然記念物	耳石神社 イタジイ	1本	耳石神社	幸原町	S60.11.11	24
	45	天然記念物	三嶋大社社叢	境内	三嶋大社	大宮町	H3.3.4	30
	46	天然記念物	矢立の杉	1本	駒形・諏訪神社	山中新田	H4.3.3	32
	47	天然記念物	鏡池横臥溶岩樹形		三島市	一番町	H26.10.9	51

- ※ 市指定文化財の管理番号5「三嶋大社本殿、幣殿、拝殿、舞殿、神門及びそれに属する彫刻(昭和41年2月7日指定)」のうち、「三嶋大社本殿、幣殿、拝殿」は平成12年5月25日付けで国指定重要文化財の管理番号26となったため市指定文化財から分離した。
- ※ 市指定文化財の管理番号13「楽寿館・楽寿の間絵画(昭和47年10月5日指定)」は、昭和55年11月28日付けで県指定文化財の管理番号3となったため市指定文化財の管理番号から削除した。
- ※ 市指定文化財の管理番号9「三島囃子(昭和41年12月24日指定)」は、平成3年3月19日付けで県指定文化財の管理番号10となったため市指定文化財の管理番号から削除した。
- ※ 市指定文化財の管理番号21「右内神社のハリギリ(昭和60年11月11日指定)」は、平成10年7月10日付けで指定解除(枯死)となったため市指定文化財の管理番号から削除した。
- ※ 市指定文化財の管理番号17「青木御嶽神社の為朝像版木他(昭和55年10月8日指定)」は、平成17年4月19日付けで指定解除(盗難)となったため市指定文化財の管理番号から削除した。
- ※ 7 市指定文化財の管理番号22「鈴木家のカシワ(昭和60年11月11日指定)」は、平成17年4月19日付けで「中のカシワ」に名称変更した。

〈別表〉 平成26年度 確認・発掘調査事業一覧表 ①

事業名 事業主	所在地 遺跡名	調査期間	調査面積	調査方法	遺跡の時代	有無と種類
給油所・事務所建設工事 個人事業主	塚原新田 塚原初音原 第03地点	平成26年5月22日 ～5月23日	13.50㎡	確認調査	縄文～古墳時代	無
集合住宅建設 個人事業主	安久 堀込遺跡 第07地点	平成26年5月30日	7.50㎡	確認調査	古墳～中世	無
個人住宅建築工事 （街グスタホーム）	南本町 三島御殿跡 第08地点	平成26年6月13日	3.75㎡	確認調査	弥生・古墳・ 平安・近世	無
個人住宅建築工事 個人事業主	南二日町 青木原遺跡 第09地点	平成26年6月19日	4.00㎡	確認調査	弥生・古墳・ 古代・中世	無
個人住宅新築工事 個人事業主	千枚原 千枚原A遺跡 第05地点	平成26年6月25日	4.00㎡	確認調査	縄文～古墳時代	無
工業団地造成工事 エム・ケー株式会社	三ツ谷新田大囲 笹原後B遺跡 第02地点	平成26年7月15日 ～8月18日	40.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
個人住宅新築工事 個人事業主	平田 平田A遺跡 第03地点	平成26年7月17日	4.00㎡	確認調査	古墳・古代	無
工業団地造成工事 エム・ケー株式会社	谷田台崎 台崎E遺跡 第01地点	平成26年7月18日 ～7月22日	16.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
工業団地造成工事 エム・ケー株式会社	谷田台崎 向山D遺跡 第01地点	平成26年7月23日 ～8月1日	92.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
宅地分譲事業 ダイワハウス工業株式会社沼津支店	富田町 富田町遺跡 第03地点	平成26年7月29日	24.00㎡	確認調査	古墳・古代	無
工業団地造成工事 エム・ケー株式会社	谷田台崎 笹原後E遺跡 第02地点	平成26年8月4日 ～8月11日	52.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
工業団地造成工事 エム・ケー株式会社	谷田台崎 笹原後C遺跡 第04地点	平成26年8月18日 ～9月3日	52.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
建て売り住宅建築工事 野村不動産アーバンネット株式会社	大宮町 塔の森廃寺 第09地点	平成26年8月19日	3.20㎡	確認調査	古墳時代～近世	無
工業団地造成工事 エム・ケー株式会社	谷田台崎 笹原後F遺跡 第04地点	平成26年8月20日 ～8月22日	16.00㎡	確認調査	旧石器・縄文	無
個人住宅新築工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第08地点	平成26年8月26日	8.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
事業地の拡張工事 株式会社東部処理	塚原新田 寺屋敷遺跡 第01地点	平成26年9月2日	4.00㎡	確認調査	縄文	無
個人住宅新築工事 個人事業主	安久 堀込遺跡 第08地点	平成26年9月9日	4.00㎡	確認調査	古墳～中世	無
宅地分譲事業 有限会社フィールズコーポレーション	松本 下ノ屋遺跡 第01地点	平成26年9月18日	24.00㎡	確認調査	古墳時代～近世	無
個人住宅新築工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第09地点	平成26年9月25日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
古墳の範囲確認調査 三島市	谷田新福寺 向山古墳群 第19地点	平成26年10月2日 ～10月25日	15.00㎡	確認調査	古墳	有・古墳
個人住宅新築工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第10地点	平成26年11月12日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
建て売り住宅建築工事 アイディーホーム株式会社沼津店	青木 青木B遺跡 第07地点	平成26年11月20日 ～11月21日	16.00㎡	確認調査	弥生～奈良・近世	有・古墳
個人住宅新築工事 個人事業主	安久 堀込遺跡 第09地点	平成27年1月21日	4.00㎡	確認調査	古墳～中世	無
個人住宅新築工事 個人事業主	玉川 久保遺跡 第01地点	平成27年1月28日	2.75㎡	確認調査	弥生～古代？	無

〈別表〉 平成26年度 確認・発掘調査事業一覧表 ②

事業名 事業主	所在地 遺跡名	調査期間	調査面積	調査方法	遺跡の時代	有無と種類
個人住宅新築工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第11地点	平成27年2月3日	4.00㎡	確認調査	奈良～近世	無
個人住宅新築工事 個人事業主	千枚原 千枚原A遺跡 第06地点	平成27年2月13日	4.00㎡	確認調査	縄文～古墳時代	無
個人住宅新築工事 個人事業主	谷田井上 井上遺跡 第05地点	平成27年2月27日	4.00㎡	確認調査	古墳～古代?	無

〈別表〉 平成26年度 遺物整理調査事業一覧表

事業名 事業主	遺跡名	発掘調査の経過・整理作業の状況	作業期間	作業の成果
		主な遺構・遺物		
市内遺跡整理作業 三島市	確認調査	平成23年度 確認調査14遺跡 平成10・15～18・24～26年度 確認調査43地点 【遺構】 墳丘・石槨・住居跡・溝・道 【遺物】 布目瓦、弥生末～古墳時代前期の土器	平成26年4月1日 ～平成27年3月29日	報告書の 刊行
国道1号笹原山中バイパス建設工事 国土交通省沼津河川国道事務所	山中城E遺跡	平成6年度 発掘調査、平成14年度 発掘調査 平成17年度 発掘調査、平成25年度 発掘調査 【遺構】 旧石器時代 石器ブロック 礫群 縄文時代 集石 落とし穴状土坑 【遺物】 石器 礫 土器	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	報告書の 刊行準備
国道1号笹原山中バイパス建設工事 国土交通省沼津河川国道事務所	台崎A遺跡	平成19年度～平成24年度 発掘調査 【遺構】 旧石器時代 石器ブロック 礫群縄文時代 住居跡 集石 【遺物】 石器 礫 土器	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	報告書の 刊行準備